平成26年3月3日 国 土 交 通 省 三陸国道事務所

三陸沿岸道路 宮古田老道路 田老第6トンネルの貫通式を宮古市田老で開催

~三陸沿岸道路の新規事業化区間(11区間148km)で 初めてトンネルが貫通します~

三陸沿岸道路を構成する「宮古田老道路*1」(岩手県宮古市)は、平成23年度第3次補正予算にて新規事業化された区間で、復興のリーディングプロジェクトとして1日も早い供用を目指し、地域一体となって事業を進めております。この度、三陸沿岸道路(仙台市~八戸市)の新規事業化区間(11区間148km)で、初めて田老第6トンネルが貫通し、貫通式を執り行うことになりましたのでお知らせします。

なお、貫通式の詳細については、下記及び別添のとおりです。

※1 これまでは三陸沿岸道路「宮古中央~田老」と呼んでいましたが、今後は三陸沿岸道路「宮古田老道路」となります。

1. 日 時:平成26年3月7日(金)10:30~

2. 場 所: 宮古市田老字重津部地内・・・別添位置図を参照

3. 主 催: 西松建設 株式会社 東北支店

4. 式 典 内 容:別紙1のとおり

5. 田老第6トンネルの概要

・トンネル延長: L=294m

·工 事 期 間:平成25年3月23日~平成26年3月28日

·施 工 者: 西松建設 株式会社 東北支店

・掘 削 エ 法: NATM (ナトム) による上下半同時併進掘削工法 (機械掘削)

<発表記者会:岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会>

問い合わせ先

【事業に関すること】

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 [電話]0193-62-1711

副 所 長 戸 嶋 守 (内線204)

工務第一課長 松 木 仁 (内線411)

(復興道路、三陸沿岸道路については、 **三陸国道** で検索できます。)

記者発表資料

がんばろう! 東北

三陸沿岸道路「宮古中央~田老」

田老第6トンネル工事の貫通式を行います

~復興のリーディングプロジェクトが大きく前進します~

国土交通省三陸国道事務所で事業を実施している三陸沿岸道路「宮古中央〜田老」において、「国道45号 田老第6トンネル工事(L=294m)」が貫通の運びとなり、下記の日程により貫通式を執り行うこととしましたのでお知らせします。

記

1. 日 時: 平成26年3月7日(金) 10:30~12:30頃

2. 場 所: 岩手県宮古市田老重津部地内(田老第6トンネル坑内) 《別紙地図のとおり》

3. 主 催: 西松建設 株式会社 東北支店

4. 式典内容:別紙次第のとおり

5. 田老第6トンネルの概要

①トンネル延長: L=294m

②工 事 期 間 : 平成25年3月23日~平成26年3月28日

③施 工 者 : 西松建設 株式会社 東北支店

④掘 削 エ 法 : NATM(ナトム)による上下半同時併進掘削工法(機械掘削)

⑤発 注 者: 国土交通省東北地方整備局

⑥服 装: 平服、ヘルメットをご用意しております。

〈発表記者会 : 岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者会〉

問合せ先

(貫通式や施工内容に関すること)

西松建設株式会社 東北支店 田老トンネル出張所

岩手県宮古市田老字小林 52-1 電話 0193-87-9137

所長 児玉 直幸

こだま かおゆき

国道 45号 田老第 6トンネルエ事 貫通式

平成 26 年 3 月 7 日(金) 10時30分~12時30分

次 第

- 一、開式
- 一、貫通発破準備完了報告
- 一、貫通発破
- 一、貫通確認
- 一、貫通点清めの儀
- 一、通り初め
- 一、来賓挨拶
- 一、事業者挨拶
- 一、合格祈願貫通石贈呈
- 一、樽神輿入場
- 一、鏡開き
- 一、乾杯
- 一、施工者謝辞
- 一、万歳三唱
- 一、閉式

【岩手県】

田老第6トンネル貫通式 会場位置図



【貫通式】

· 日 時: 平成26年3月7日(金) 10:30~

・式典会場: 宮古市田老字重津部(本線: 田老第6トンネル坑内)

• 主 催: 西松建設株式会社東北支店